

## 資料 2

### 耐震改修案の再検討について

#### 1 耐震改修案見直しの基本的な考え方

第4回地域振興会議において提言された以下の意見を基に再度検討

○図書館の整備が喫緊の課題であり、支所の整備と一緒に検討するべきである

○いきいき交流センターだけではなく、隣接の保健センターも併せた活用が可能か検討する必要がある。

#### 2 各案の見直しの考え方及び試算案について

地域振興会議の意見を受け、財産経営課と協議をし、各案について以下のように整理し、それぞれについて経費の試算を改めて行った。

区分	考え方	試算内容
案①耐震改修 (図書館複合)	<ul style="list-style-type: none"><li>現庁舎を耐震強度向上を行う。</li><li>災害対策・バリアフリー対策の改修を行う。</li><li>2階部分に図書館を整備するとともに、3階を共有スペースとして会議室等整備する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>これまでの試算に加え、</li><li>2階、3階を改修する費用（設計費・工事費）を計上（951m<sup>2</sup>分）</li><li>現図書館の解体費用を計上</li><li>上記に合わせランニングコストを再試算（比較のため保健センターのランニングコストを計上）</li></ul>
案②支所と保健センターの複合、図書館を交流センターへ	<ul style="list-style-type: none"><li>保健センターに支所機能を移転するため増築を行う。</li><li>いきいき交流センターに図書館を移転するための改修を行う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>これまでの試算に加え、</li><li>保健センターの増築（300m<sup>2</sup>）及び耐震強度向上に係る改修費用（設計費・工事費）（1539m<sup>2</sup>）を計上</li><li>いきいき交流センター2フロア分の改修費用（設計費・工事費）を計上（680m<sup>2</sup>）</li><li>現図書館の解体費用を計上</li><li>CATV設備の機能移転経費を計上</li><li>上記に合わせランニングコストを再試算（比較のため保健センターのランニングコストを計上）</li></ul>
案③図書館を複合しての建替（1391m <sup>2</sup> ）	<ul style="list-style-type: none"><li>現庁舎敷地内に建替する。</li><li>支所機能部分（941m<sup>2</sup>）に図書館機能部分（450m<sup>2</sup>）を加え整備する</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>建替え面積を図書館必要面積を追加して試算。（1391m<sup>2</sup>）</li><li>現図書館の解体費用を計上</li><li>CATV設備の機能移転経費を計上</li><li>比較のため保健センターのランニングコストを計上</li></ul>

用灘地区整備方針別コスト

項目	案 ① 耐震改修（図書館複合） 1,684m <sup>2</sup>	概算費用（千円）	
		案 ② 支所と保健ｾﾝﾀｰ複合（増築300m <sup>2</sup> ） 図書館を交流ｾﾝﾀｰへ	案 ③ 建替（1,391m <sup>2</sup> ） 図書館複合
耐震補強調査費	—	4,500	—
耐震性能向上設計費	7,400	2,000	—
" 改修費	75,100	7,800	—
建築設備改修費	28,100	29,500	16,800
バリアフリー改修費	45,200	8,200	—
移転改修設計費	29,400	68,500	—
" 改修費(200千円/m <sup>2</sup> )	190,200	443,800	—
増築分設計管理費	—	23,600	—
" 建設費(350千円/m <sup>2</sup> )	—	105,000	—
建替設計管理費	—	—	54,600
" 建設費(350千円/m <sup>2</sup> )	—	—	486,900
図書館解体費(370m <sup>2</sup> ×55千円/m <sup>2</sup> )	20,350	20,350	20,350
現庁舎解体費(1,684m <sup>2</sup> ×55千円/m <sup>2</sup> )	—	92,700	92,700
ケーブルテレビ局内設備		346,000	346,000
イニシャルコスト計	<b>395,750</b>	<b>1,151,950</b>	<b>1,017,350</b>
庁舎修繕更新費（20年）	304,600	—	185,200
庁舎運営管理費（20年）	342,400	—	273,400
いきいき交流ｾﾝﾀｰ修繕更新費（20年）	276,400	276,400	276,400
いきいき交流ｾﾝﾀｰ運営管理費（20年）		外部委託先負担 138,700	外部委託先負担 138,700
保健ｾﾝﾀｰ修繕更新費（20年）	766,900	806,900	766,900
保健ｾﾝﾀｰ運営管理費（20年）	311,900	370,900	311,900
ランニングコスト計	<b>2,002,200</b>	<b>1,592,900</b>	<b>1,813,800</b>
計	<b>2,397,950</b>	<b>2,744,850</b>	<b>2,831,150</b>

### 3 用瀬図書館の施設更新の考え方について

地域振興会議の意見を受け、用瀬図書館の現状及び施設更新についての考えを中央図書館及び用瀬図書館に聴き取りし、協議を行った。

#### ◆課題等について

- ・施設の耐用年数が近づいており、更新について検討する必要がある。（S46 建築・鉄筋コンクリート造平屋・延床面積 370 m<sup>2</sup>・耐用年数 50 年(H32)）
- ・施設のスペースが不足（450 m<sup>2</sup>程度必要）しており、郷土歴史館に繋がる廊下や階段に書架を置かざるを得ない状況である。
- ・一般来客者用の駐車場が約 5 台分（郷土歴史館駐車場を利用）しかなく図書館の利用に支障を来している。移動図書館車も郷土歴史資料館の駐車場や少し離れた市有施設を使用している

#### ◆更新整備について

- ・鳥取市公共施設再配置基本計画では、「周辺の公共施設との複合化を検討する」ことが基本的な考え方となっている。

#### ◆他の公共施設との複合について

総合支所庁舎 ⇒ 2階を図書館部分として改修し、3階の会議室などを活用することで可能と考えられる。

用瀬地区保健センター ⇒ 現在の利用状況や施設の状態を考えると、今の保健センターに図書館を複合化させることは難しい。

いきいき交流センター ⇒ ワンフロアのスペースが狭く複数階を使用することとなり、維持管理上問題が生じると思われる。利用するのであれば移動図書館車ガレージ及び図書館のワンフロア化のために施設の増改築が必要と考える。また、駐車場などの導線や出入口の問題など課題があると思われる。

用瀬町民会館 ⇒ 施設規模は複合化が可能と考えられるが、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）内であり、再整備には適切でないと思われる。